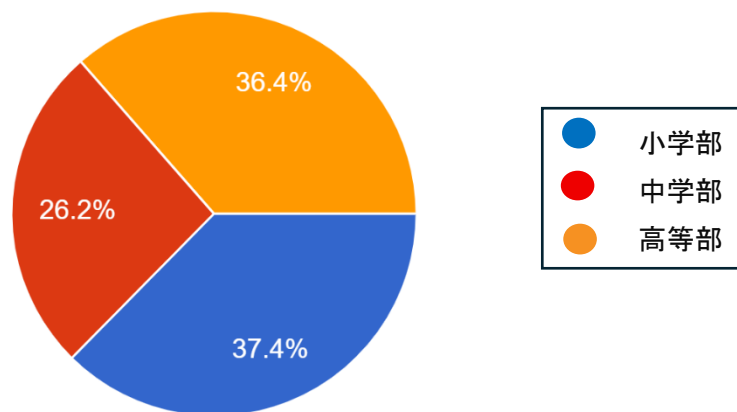


令和7年度 学校改善に向けた学校評価に関するアンケート 結果

I 回答率

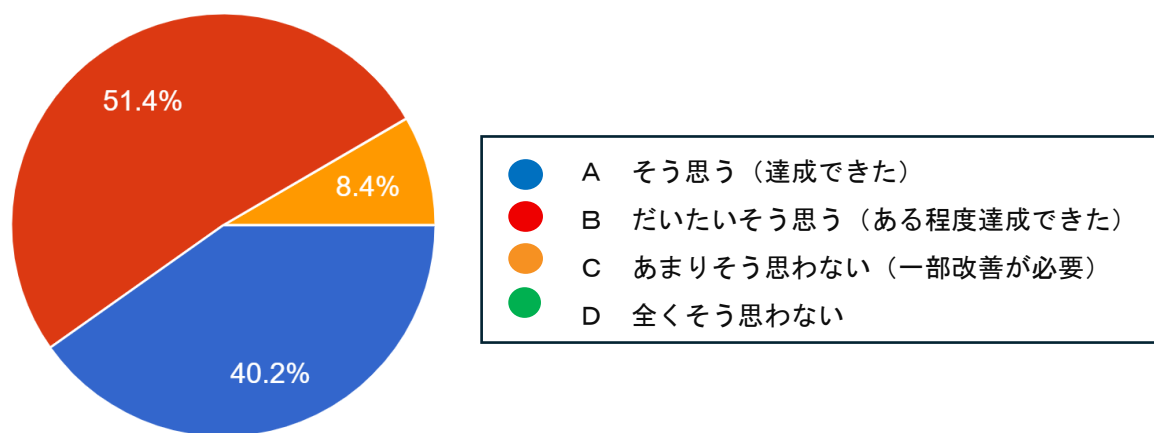
65.6% (107名/163名)



II 回答状況

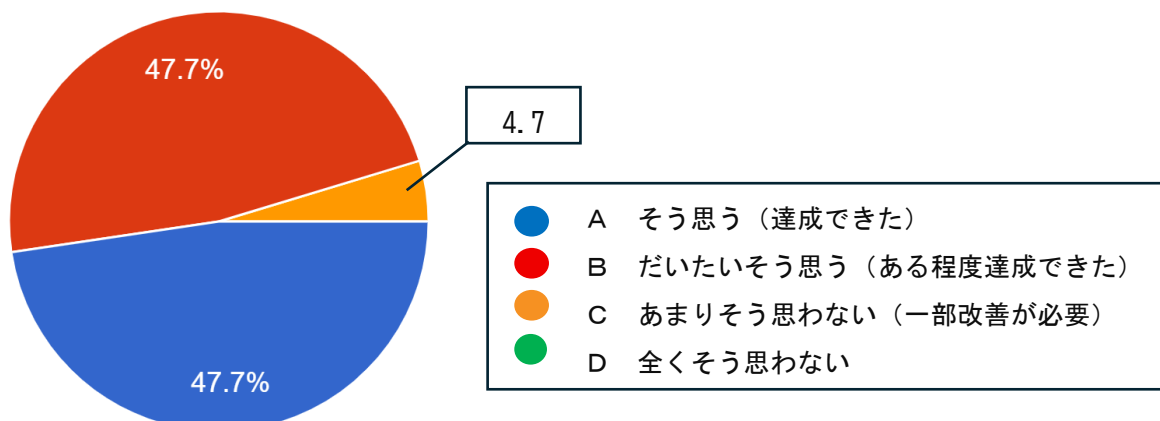
1 「学習活動」について

学校は、児童生徒の「わかった・できた、もっと学びたい」を最大限に引き出す授業実践を行っていると思いますか。



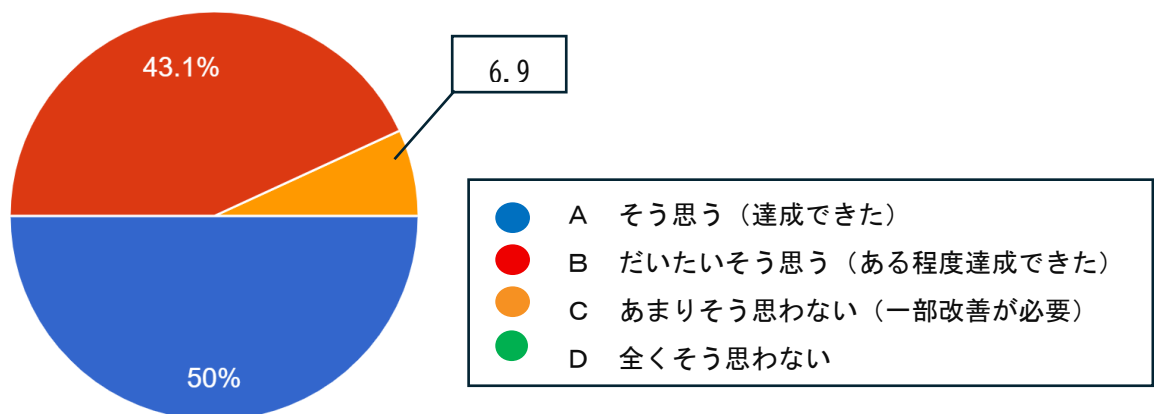
2-1 「安全安心な学校」について

学校は、児童生徒・保護者等と信頼関係を築き、児童生徒が安心して学べる学級・学年経営を行っていると思いますか。



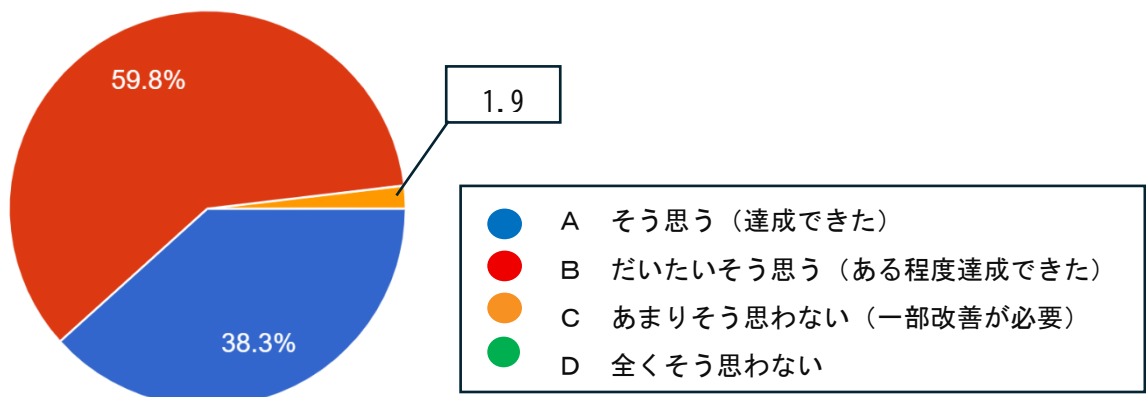
### 2-2 「安全安心な学校」について

学校は、保護者、担任、看護職員の共通認識のもと、安全に医療的ケアを実施していると思いますか。



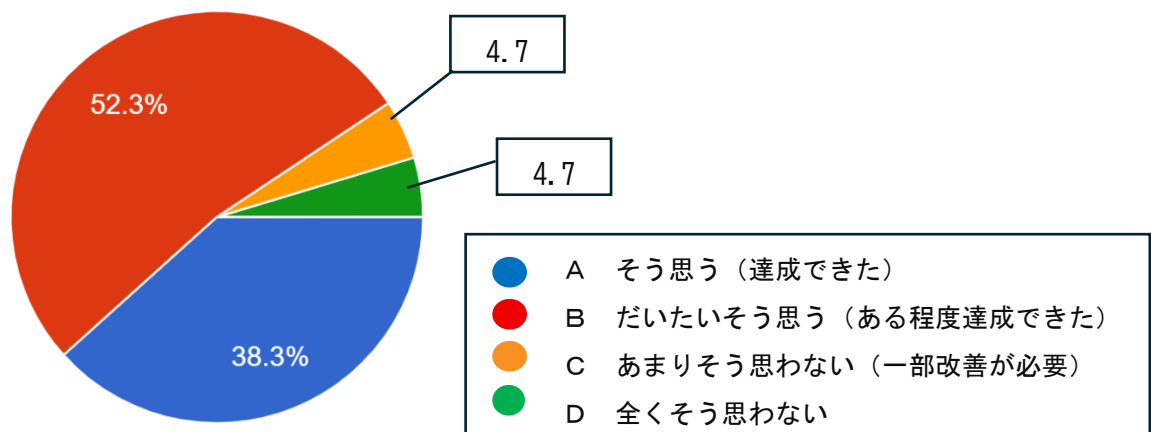
### 2-3 「安全安心な学校」について

学校は、いじめや不登校の早期発見・解決に向けた取組を行っていると思いますか。



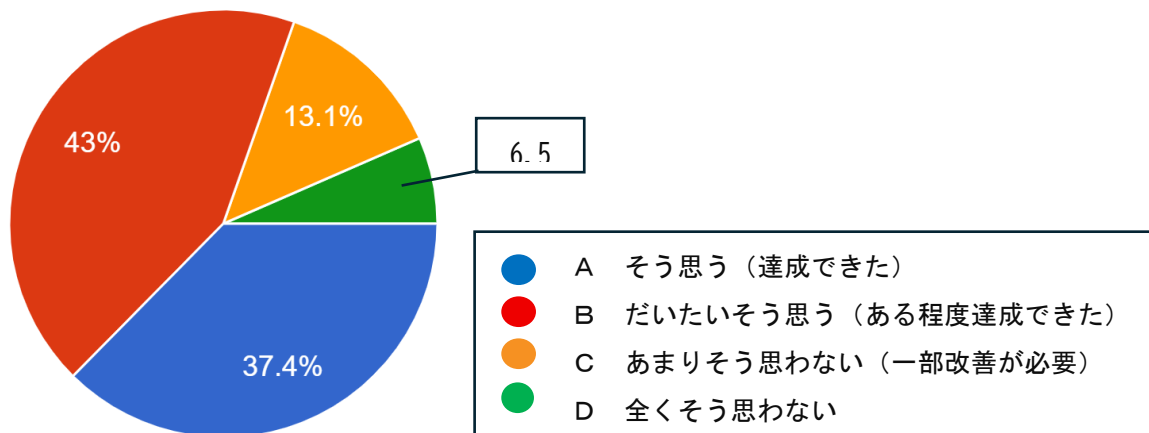
### 3-1 「地域連携等」について

学校は、コミュニティ・スクールの機能を十分に活用するとともに、家庭や地域と連携して、教育活動の充実を図っていると思いますか。



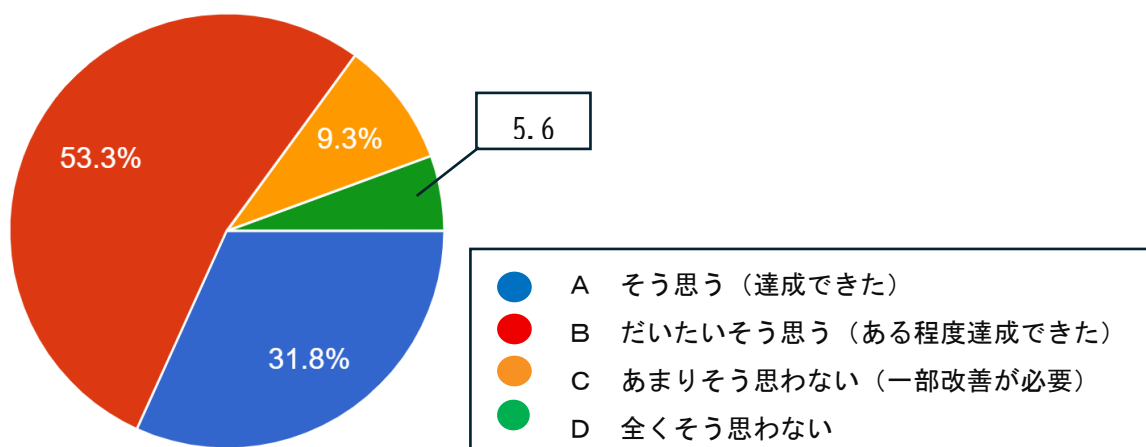
### 3-2 「地域連携等」について

学校は、コミュニティ・スクールの機能を十分に活用するとともに、家庭や地域と連携して、十分に情報発信していると思いますか。(学校HP、ブログの充実)



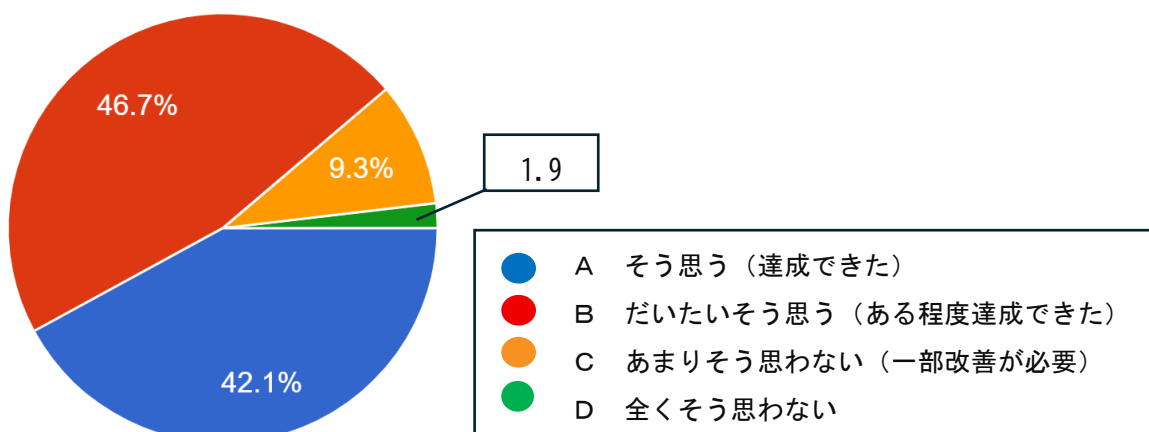
### 4 「センター的機能」について

学校は、特別支援教育の専門性を活かすとともに、福祉・医療・労働機関等との関係機関と連携し、地域の特別支援教育に関する課題解決に向け、取り組んでいると思いますか。



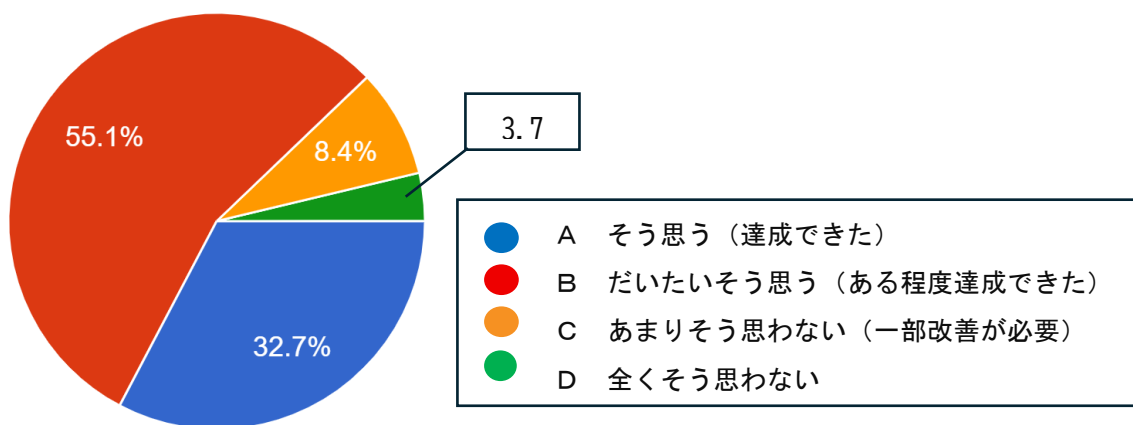
### 5 「学び続ける教師」について

学校は、児童生徒の可能性を最大限に引き出す授業実践のため、教師の教科等及び自立活動の指導力の向上に努めていると思いますか。



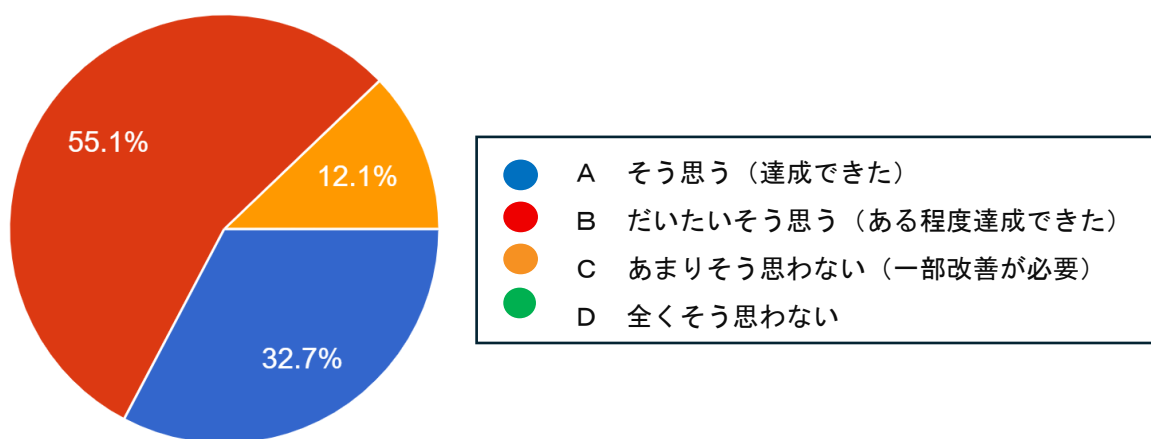
## 6 「働き方改革」について

学校は、教師の業務内容の見直し及び改善を行い、心理的安全性のある職場環境づくりに努めるとともに、教師が児童生徒と向き合い授業を磨くための時間作りに取り組んでいると思いますか。



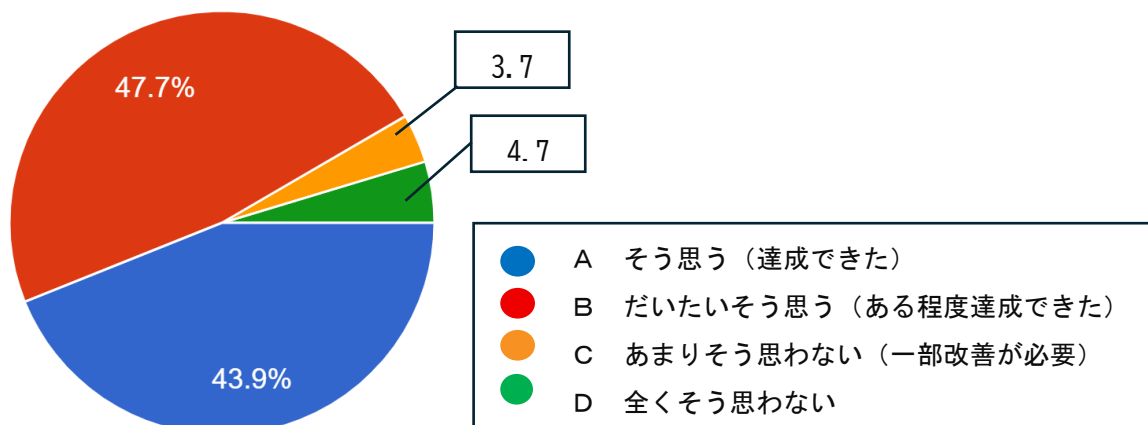
## 7 「キャリア教育」について

学校は、児童生徒の可能性を最大限に引き出し進路実現するため、系統的・体系的に教育活動を展開するとともに、必要な進路に関する情報発信を行っていると思いますか。



## 8 「PTA活動」について

学校は、会員（保護者、教職員）の意思を尊重し、負担が大きくなるように工夫して取り組んでいると思いますか。



9 その他【自由記述】

子どもたちのより良い学校生活とより良い教育活動の実施のため、ご意見・ご提言等をお願いいたします。

| 項目                                | ご意見等   | 回答   |
|-----------------------------------|--|--|
| <p>教育課程、学校行事などの学習活動、指導計画等について</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験グループでもできれば漢字の読み書きをしっかりと教えて欲しいです。全然習っていない漢字などの教科書を読んで勉強をして、読書含めて子どもがとても戸惑っています。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての学習グループで、個々の学習状況に応じた学習を進めておりますが、漢字学習などの基礎基本的な学習についても一層重視し、豊かな学びを深められるよう努めてまいります。</li> </ul>  |
|                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校から高校に上がる時のギャップが凄く大きかったので、中学部の在り方をもう少し検討した方がいいのではないかと考えます。連携も必要だと思います。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年度、教育課程の見直しを行い、小学部・中学部・高等部における学習の系統性を確認しております。引き続き、学校教育目標の達成を目指して、連続性のある教育課程の見直し及び改善に努めてまいります。</li> </ul>   |
|                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・同学年で教育課程が違っていても、学習の時間以外では交流できているのかもしれませんが、今年度10ヶ月経過した今でも相互に認知できていないことが少し残念です。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年内の交流活動や同じ場での協働的な学習の実施など、各学年において工夫して取り組んでいるところです。より効果的に学習を展開できるよう指導計画や支援の見直し・改善を進めてまいります。</li> </ul>  |
|                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明会で行事削減(縮小)の説明していたと思いますが、何でも縮小になってしまうのはどうなのかなと。進行生の疾患をお持ちの保護者の方もいらっしゃるし、この学校に通学している保護者は特に節目の行事は気にかけている方が多いと思います。どうかよろしくをお願いいたします。</li> <li>・小学部の宿泊学習や修学旅行を再開してほしい。</li> <li>・先生方の働き方改革が良い方向へ進む事はとても良いことだと思いますが、楽しみにしていた行事等が急に無くなる(保護者参加が不可になる等)のは、親としてとても悲しいです。落とし所が必要なのも理解していますが、子供の成長を確認できる貴重な機会などの行事は、保護者の意見も考慮して頂きたいです。</li> <li>・働き方改革の業務見直しによって、宿泊学習などの支援学校でしか出来ない経験が減ってしまった事が非常に残念だと思ってます。早く復活させてほしいです。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会での説明のとおり、学校行事等の学習活動は、学びの充実を図るため、より効果的に実施する方法や規模等について、各学部において学習効果を検証した上で慎重に検討しています。</li> <li>・宿泊学習や修学旅行は、学習指導要領の趣旨にのっとり、児童生徒の安全を確保するとともに、期待する学習効果が十分に得られるものであることが重要であり、本校においては、実施することや現地に行くことのみを目的とするのではなく、まずは、児童生徒の安全を最優先に考慮し、前後の学習も含め十分な学習効果が得られる指導計画の立案及び実施を心掛けています。何卒ご理解とご協力をお願いいたします。</li> </ul> |

|                   |  |   |
|-------------------|--|---|
| <p>指導体制について</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学部から中学部が変わる時に、小学部で担当してくださった教員等も携わっていただきたい。理由は、食事介助の部分やその子の特性など申し送りだけではうまく伝わらないコツなどがあるので、経験された先生方が数名持ち上がっていただけると保護者としては大きな安心感があります。</li> <li>・我が校に新任で来た先生に、医療ケアがある子の担任にしないで欲しい。学校のやり方や校内の事すらよく分かっていない状態で、何かあった時に適切な判断や処置が出来るかとても不安です。頼りない人に任せるのは不安で仕方ないです。</li> <li>・オムツの付け方が、先生によって上手下手の差があります。誰かは分かりませんが、凄く漏れやすい付け方をしている人がいます。先生同士で注意する事も難しいでしょうから、全体で研修や勉強してほしいです。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・担任等の配置については、継続する者、新任者、他学部・学年からの異動者の外、年齢、性別等のバランスを考慮して配置しています。</li> <li>・入学・進級時の引継ぎについては、児童生徒の障害の状態等や学習状況など、関係職員間で適宜実施しております。年度初めは、児童生徒にとって新しい環境での学校生活となりますので、保護者様と一層連携を深め対応してまいりますので、ご協力をお願いいたします。</li> <li>・医療的ケア、摂食指導、緊急時の対応など、必要な研修や訓練については、年度初めの早い時期に校内研修を実施しております。児童生徒の安全・安心な学校生活を確保するため、引き続き研修等の実施に努めてまいります。</li> </ul> |
| <p>施設・設備等について</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・廊下にカーブミラーを付けてくださったりするなど、小さな不具合を改善して下さっていることなどをして下さってありがとうございます。この様な小さな困りごとに対応して下さると。他の困りごとにも伝えやすくなるかと思えます。</li> <li>・雨の日の送迎が不便</li> <li>・駐車場にもうちょっと屋根があると、雨の日助かります。</li> <li>・水曜日、帰りの送迎時間の駐車場が激混みですぐに車を止められない時があります。せめて、バスの向かい側の駐車場が一行空いたら違うかかもしれません。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめについては、どのような態様であっても、把握後、速やかに、「いじめ防止対策委員会」において対応を協議し、被害者のケア及び加害者の指導に着手します。必要に応じて、ご家庭の様子をうかがうなどご協力をいただく場合がございます。いじめの早期発見・解決に向け、ご理解とご協力をお願いいたします。</li> </ul>   |

|     |   |  |
|-----|---|--|
|     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別に支援が必要な子ども達が学ぶ環境について、県にもう少し考えていただきたいと思います。部分的に修繕しながら使用していくには限界なのでは…と感じます。インクルーシブ教育の進んでいない現状を残念に思います。</li> <li>・給食をオーガニックにしてほしい。農薬や添加物が多い食材を減らして欲しい。</li> </ul>  |  |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・進路指導の先生が、生徒たちに対して言葉使いや伝え方が悪すぎる。子供達は傷ついている。保護者や生徒の話をしっかり聞き話し合い、可能性を最大限に引き出してあげて欲しい。</li> <li>・PTA 活動など、参加者が減っているなか色々と企画をありがとうございます。</li> <li>・学校生活の中に、生徒に合わせたストレッチや食事前のマッサージなど個別に対応して頂き、本当に助かっています。将来、親だけの介護では行き届かなくなった時、子供も抵抗なく介助員さんのケアを受け入れることに繋がると思います。</li> <li>・医療ケアの2・3学期のケース会の廃止や、教室での注入など出来るようにしてくださり、工夫して出来るように検討・実施して下さった事が嬉しいです。ありがとうございます！</li> <li>・毎日、朝と帰り(特に帰り)、駐車場での先生方の誘導や声掛けがとてもほっとします。本当にありがとうございます。暑い日も寒い日も雨の日も、本当にご苦労さまです。雨の日は個別に傘もさしていただいて、とても有難いです。</li> <li>・花壇のお花、毎年綺麗に植えていただきありがとうございます。あると見ていて癒されます。校内を整備してくれている用務員さん方も、挨拶や声を掛けて頂いて、とても安心感があります。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師の言葉遣いや態度は、児童生徒との信頼関係構築や安全安心な学校環境に大きく影響するものです。改めて全教職員に対し、人権尊重の観点から言葉遣いや態度を見直すとともに、学校の信頼が揺らぐことのないよう、コンプライアンス遵守の徹底を図ってまいります。</li> </ul> |